

# 生徒心得

## 1 服 装

服装は常に簡素清潔を旨とし、次に定める服装規定を守り、華美に流れたり特異な服装をしたりしてはならない。

(1) 登下校の際は、制服を着用する。

① 制服は学校指定の制服を着用する。

② 靴下は原則として無地の白・黒・紺またはグレーとする。

(2) 履物は、白及び黒を基調とした華美でないスニーカーまたはローファーとする。

(3) 通学用カバンは学校規定のものを使用する。

(部活動で統一され、職員会議にて承認されたカバンを含む)

## 2 頭髪等

清楚な髪型とすること。

(男子生徒)

(1) パーマ、アイパー、アイロン、脱色、染色など加工をしない。

(2) 前髪は目に、横髪は耳にかからない。

(3) 後髪は襟にかからないこと。

(4) 特異な髪形をしないこと。

(5) 眉や額のそり込みをしないこと。

(女子生徒)

(1) パーマ・カール・染色・脱色などの加工をしないこと。

(2) 前髪は目にかからないこと。

(3) 髪が肩に触れる場合は後ろまたは両横でむすぶこと。

(4) リボン・髪飾り等はしないこと。ヘアピン・ゴムの色は黒・紺の華美でないものとする。

(5) その他特異な髪型をしないこと。

(6) 眉の細ざりや加工をしないこと。

(7) 爪は短く切り、磨いたりマニキュアなどしないこと。

## 3 保健安全

(1) 感染症の疾患にかかった場合は、公衆衛生上から法規の定める所によって学校に届け出ること。

(2) 安全について理解し、危険の予防に留意し、適切な行動がとれるように心がけること。

## 4 交 際

生徒間の交際は、常に尊敬の念を抱き、誤解をまねくような行動は慎むこと。

## 5 校内生活

- (1) 必要以上の金銭を所持しないようにする。
- (2) 所持品の紛失盗難の際は直ちに届けること。
- (3) 校内外を問わず金品の貸借，売買はしないこと。
- (4) ナイフ等の危険物を持ち込まない。

## 6 校外生活

- (1) 自分の行動に責任を持つこと。
- (2) 帰宅時間は，21時までとする。
- (3) 保護者が認めていない外泊は禁止する。

## 7 交通安全規定

各自が交通安全について真剣に考え，安全意識を高め，安全に学校生活を送れるように交通ルールやマナーを守ること。

### (1) 自転車について

- ① 自転車通学は許可制である。
- ② 二人乗り・並進は禁止する。
- ③ 雨の日は必ず雨カップを着用すること。（傘さし運転禁止）
- ④ 無灯火運転は禁止する。

### (2) バイクについて

- ① 原則として免許取得は禁止する。
- ② 特別の事情がある者は許可を受けること。

### (3) 四輪車免許取得について

- ① 四輪車の免許を取得しようとする3年生は，自動車学校入校許可を得なければならない。
- ② 実技検定試験合格者については，学科試験は卒業式以降に受験する。

## 8 届出事項

- (1) 改姓・居住地の変更（下宿を含む）があった場合には，届出なければならない。
- (2) 校舎・校具等の使用にあたっては，許可を受けること。
- (3) 火気の使用，電気配線等をなすときは，許可を受けること。
- (4) 公共物を破損・汚損又は紛失した場合は，届出なければならない。
- (5) 次の事項を行う場合は，許可を受けなければならない。
  - ① アルバイト
  - ② バイク免許取得（50cc）
  - ③ 自転車，バイクの通学
  - ④ 自動車の免許取得（3年生のみ）
  - ⑤ 各種神祭及びくんち等への参加
- (6) 掲示・刊行・陳列・配布・放送等をなす場合は，許可を受けること。

## 9 指導規定

本校生徒としての本分を尽くし、他生徒の範たる行為のあったときには表彰し、本校生徒の本分を逸脱した者には、その内容に応じて慎重に審議し、懲戒及び特別指導をおこなうことがある。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当な理由なくして出席常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他生徒としての本分に反した者
  - ① 試験時に不正行為を行った者。(未遂も含む)
  - ② 交友間に於いて風紀を乱した者。
  - ③ 飲酒・喫煙を行った者、またこれに同席した者。
  - ④ 競艇場、パチンコ店、その他、禁じられた場所へ出入りした者。
  - ⑤ 暴力行為を行った者、またこれに協力する行為をなした者。
  - ⑥ 公共物を故意に汚損又は破壊した者。
  - ⑦ 万引、窃盗、恐喝、脅迫、金品の強要を行った者。
  - ⑧ 他人の物品を無断で借用した者。
  - ⑨ 交通法令違反者、社会道徳、公衆衛生を守らなかった者。
  - ⑩ その他本校生徒として本分に反する行為をなした者。

## 10 その他

- (1) 携帯電話・スマートフォン・タブレットについて
  - ① 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等（電話機能・モバイル機能のある電子機器）の校内での使用は禁止する。なお盗難等心配な者は朝HR時に担任に預ける。
  - ② 授業中の学習用PCについては、授業担当者が認めた操作のみとする。
  - ③ 学習用PCで悪質な行為をしない。  
※他人のIDを使用・盗む、写真・動画の不正使用、システムを変更・消去する等。
  - ④ SNSでのネット上のいじめなど学校内で調査・解決できないと判断した場合は、警察に捜査を依頼する場合がある。